

カンガルークラブ通信

平成29年6・7月号 マリヤ保育園 地域子育て支援便り

TEL: 3688-6645 FAX: 3688-6812

HP <http://www.mariyahoikuen.com>



いよいよ6月となり、梅雨入り間近となってきました。今日も外に出られない…という気持ちにもなりますよね。とある雨の日、お母さんと手をつないで歩いている子が、水たまりを見つけては、ジャンプをして水しぶきが上がるのを喜んでいる姿がありました。大人も長靴を履くことが多いこの頃。誰しも一度はやったであろう、パチャパチャ、ピチャピチャ。子ども時代を思い出し、お子さんと共に水たまりに入るのも“楽しさの共有”になりますね。道行く人の迷惑になるのはいけません、雨の日だからできる事・発見は大切にしたいですね。



歯と口の健康について



「6(む)4(し)」にちなんで6月4日は「虫歯予防デー」と言われています。保育園でも今月歯科検診があります。歯はいくつになっても大切なもの、その歯を虫歯から守りましょう。今回は虫歯にならない為に、意識できること、やれることについてのお話です。虫歯の原因菌のひとつに、ミュータンス菌というのがあります。生まれたばかりの赤ちゃんは、ミュータンス菌を持っていません。しかし、現在、虫歯の人はもちろん、過去に虫歯になったことがある人は必ずミュータンス菌を持っています。つまり、お父さんやお母さんなど、身のまわりにいる大人によって、赤ちゃんがミュータンス菌に感染してしまうことがあるのです。例えばお父さんが口をつけた箸やスプーンで赤ちゃんにごはんを与える、固い食べ物をお母さんが自分の歯で噛んでそれを与えてしまうなどの行為によって、そこから両親のミュータンス菌が赤ちゃんの口の中に入ってしまうことが考えられます。1歳半～2歳半の間は、特に要注意。ひとたびミュータンス菌が口の中に入り込んで

しまうと、その後も虫歯になりやすい性質になります。逆に、ミュータンス菌への感染の機会を遅らせれば遅らせるほど、虫歯にはなりにくい体になります。両親の口腔内環境は、驚くほどその子どもに反映されます。両親が歯をきちんとケアする、口の中を清潔に保つことがいかに大切かということです。乳歯は永久歯と比べるとエナメル質が薄くてやわらかいため、酸に溶けやすいので、ひとたび虫歯菌が入ってしまうと、あっという間に進行してしまいます。親がきちんとケアしてあげることが何よりも大切です。はみがきはもちろんですが、親からの感染をまず防ぎ、次に歯ブラシなどでケアしていきましょう。



7・8月の予定



7月20日(木)	水・プール遊び	0, 1歳児対象
7月31日(月)	水・プール遊び	2歳児対象
8月7日(月)	すいかわり・プール遊び	全年齢対象
8月19日(土)	納涼会	全年齢対象
8月21日(月)	絵具遊び	全年齢対象

10:00受付開始 10:15活動開始

7月よりプールを行います。プールの日には以下の持ち物をお持ち下さい。

8月19日(土)の納涼会の詳細は8月以降にハガキ等でお知らせ致します。

<持ち物>

- ・水着(濡れてもよいズボン可) ・バスタオル
- ・日除け用帽子
- ・水筒(水分補給が大切になりますのでお持ち下さい。)



<諸注意>

- ・お子様の体調・年齢を考慮して無理のないようにご参加ください。
- ・水分補給はこまめに行ってください。
- ・日に焼けすぎないように配慮してあげてください。
- ・天候や気温によって内容が変更になることがあります。

